

各種暗記カード作成手順書 (全カード作成共通操作)

【内容】

暗記カードに表示する内容を Excel で入力し、それを PowerPoint に差し込んで暗記カードをスライドとして作成する。授業準備の時間短縮として活用頂ければと思います。



★PowerPoint で作成されるので、授業でスライドショーとして活用できます。

また、Sway に埋め込み1人1台の環境で復習や自学自習としても使用できます。


【準備】

① 教材をダウンロードする

(PowerPoint ファイル:暗記カード作成用 ・ Excel:差し込む用データ入力用)

※   をセットで使います

百人一首暗記カードを例とした場合

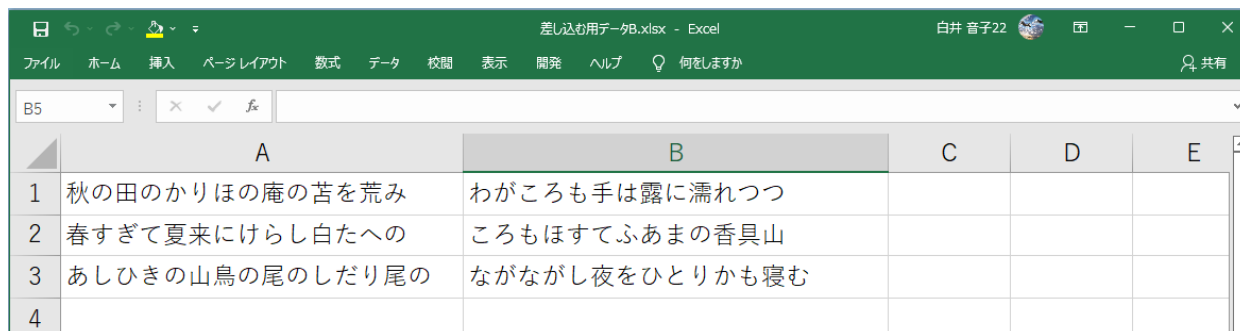
PowerPoint ファイル(3 種類)		Excel サンプルファイル(3 種類)
暗記カード作成 B.pptm	 	差し込む用データ B.xlsx
暗記カード作成 B 逆.pptm ※下の句が先に表示される	 	差し込む用データ B 逆.xlsx
暗記カード作成 B3 枠.pptm※作者枠付き	 	差し込む用データ B3 枠.xlsx

② Excel ファイルに暗記データを入力し、保存する。

「差し込む用データ B.xlsx」を起動し、サンプルとして入力されているデータは消し、サンプルと同様に 入力する

※見出し行は作らず、1 行目からカード用データを入力する。Sheet は 1 枚だけにする。

(例)

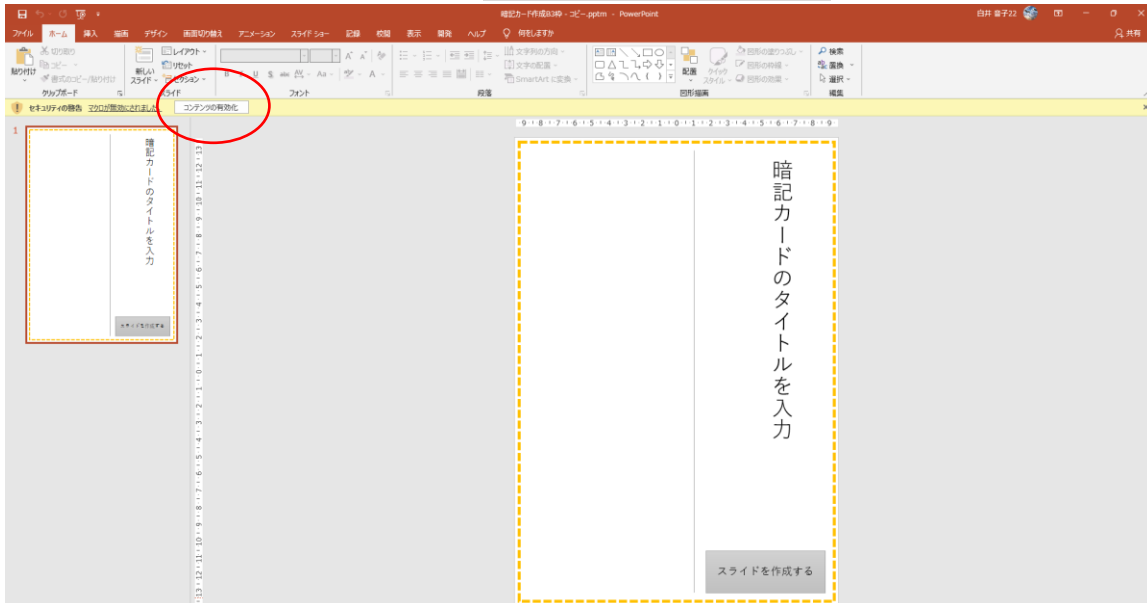


	A	B	C	D	E
1	秋の田のかりほの庵の苫を荒み	わがころも手は露に濡れつつ			
2	春すぎて夏来にけらし白たへの	ころもほすてふあまの香具山			
3	あしひきの山鳥の尾のしだり尾の	ながながし夜をひとりかも寝む			
4					

※ファイル名は任意の名前を付けて保存してください。

【カード作成】

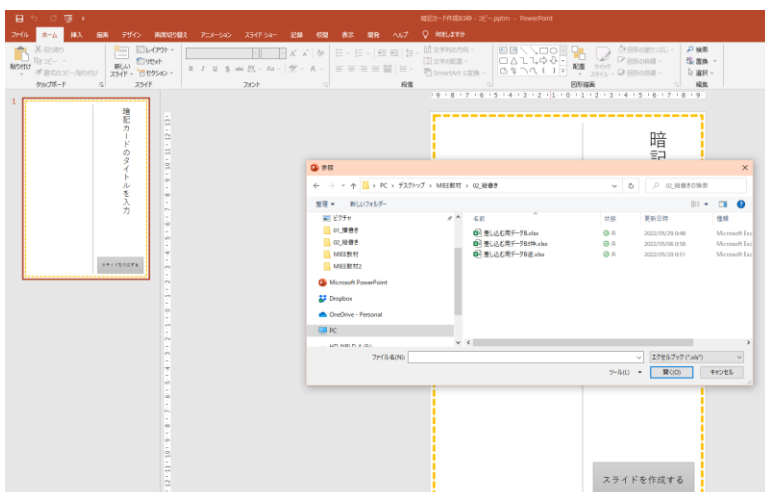
- ③ 「暗記カード作成 A.pptm」を起動し、コンテンツの有効化ボタンをクリックする。



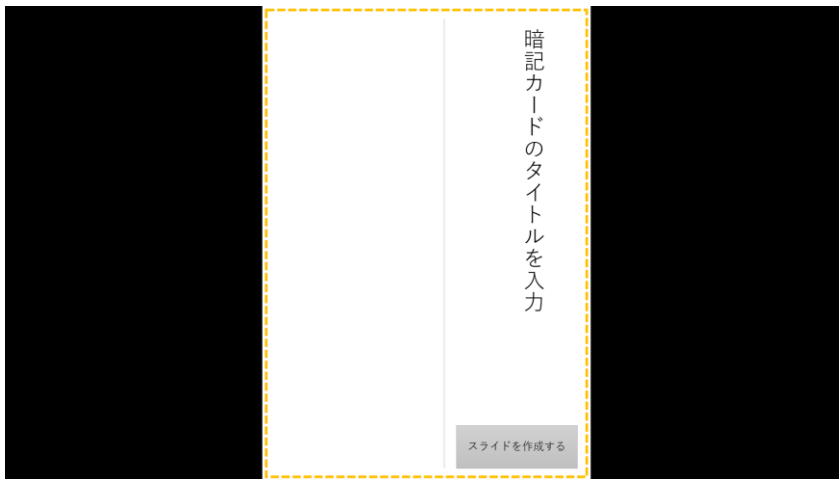
- ④ F5キーを押すか、または、[スライドショー]—[最初から]で、スライドショー実行の状態にし、カード作成を実行ボタンをクリックする。



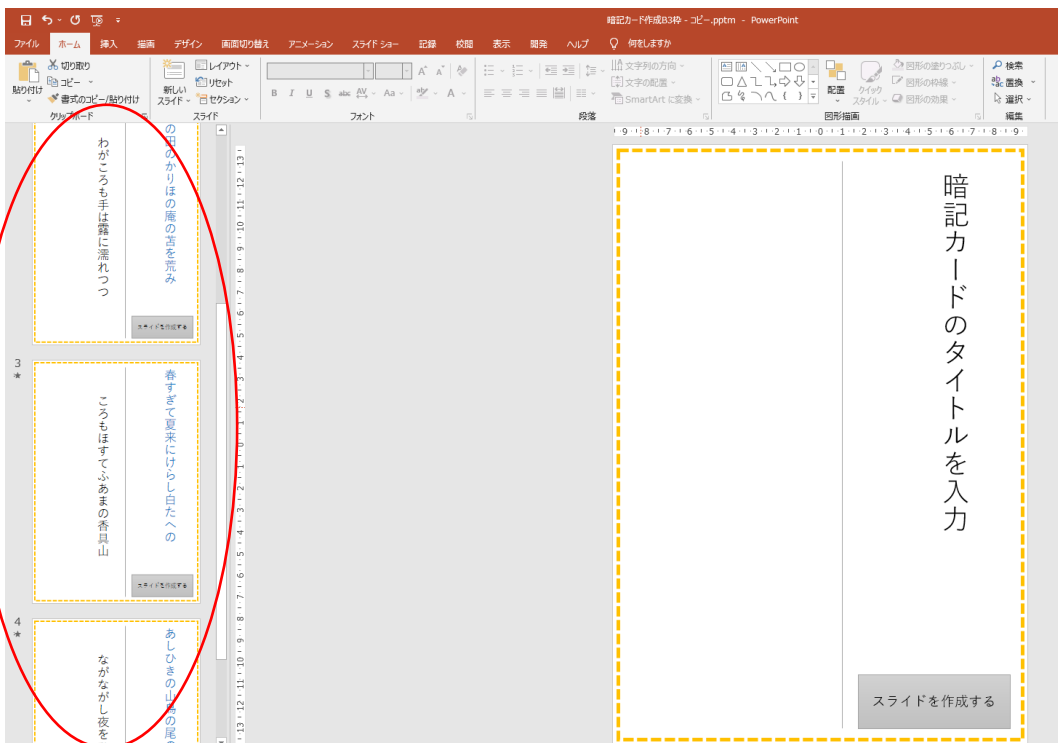
- ⑤ 差し込む Excel ファイルを指定する。 ※作成保存した任意のファイルを指定してください



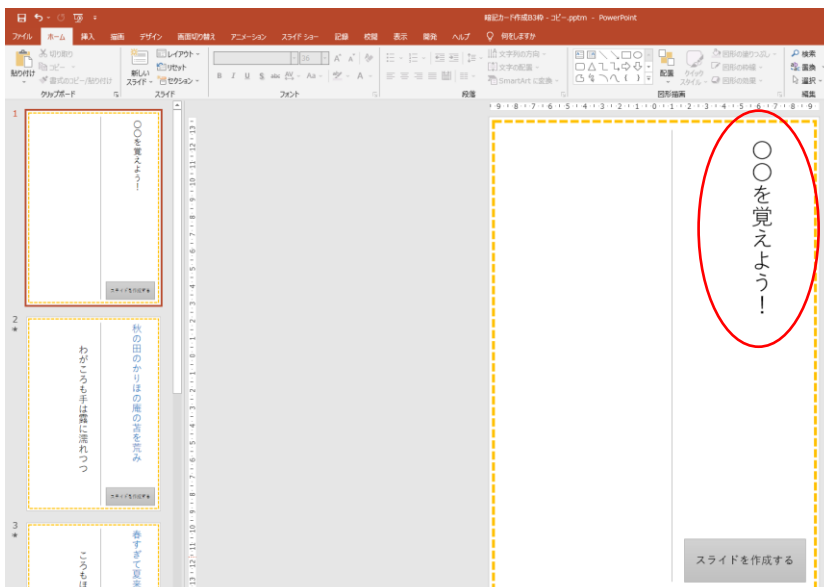
⑥ (下図の)スライドショー状態をESCキーを押して解除する。



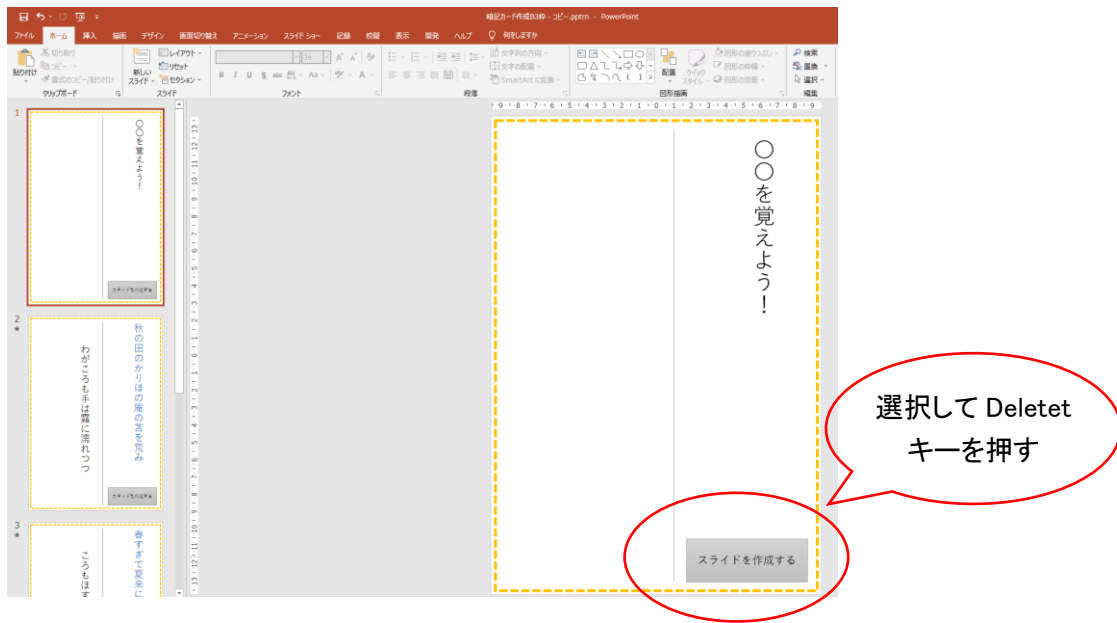
⑦ データ分のスライドが作成される。



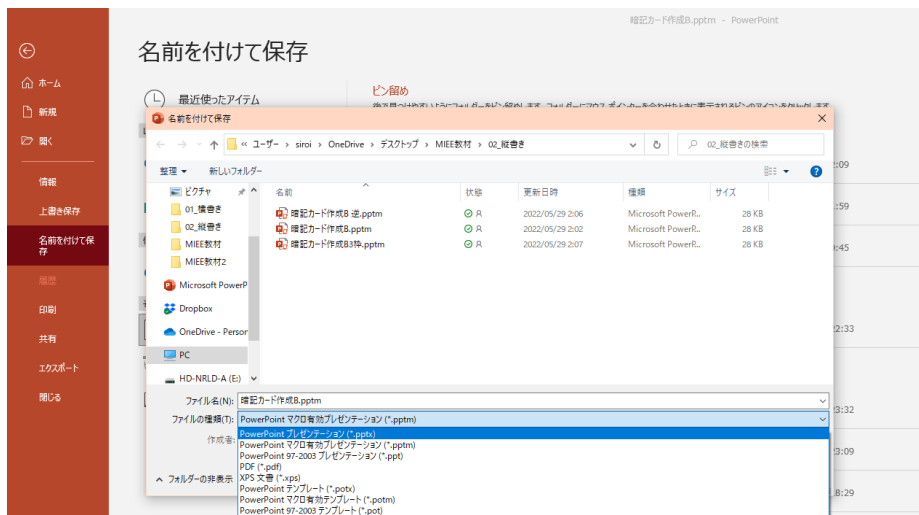
⑧ 暗記カードのタイトルを入力する



⑨ カード作成を実行ボタンを削除する。



⑩ 暗記カードに名前を付けて、ファイルの種類を **PowerPoint プレゼンテーション (*.pptx)** に設定して保存する。



完成！

★スライドショーを実行してみましょ！

クリックするごとにカードが進みます。